

# 「道南はどうなん？」

青田一郎(RSK OB)

7月上旬、久しぶりに函館方面に行ってきました。ご要望があったのでまともにはみましたが賞味期限が切れた感は否めません。ご賞味いただければ幸いです。

## 【準備編】

今回は梅雨のない北海道を一週間ぐらいで愚妻と温泉探訪するプランを考えました。日程は7/3～7/9、岡山空港からANAで新千歳空港に飛び、そこでレンタカーを借りての湯めぐりです。宿の選定は「お湯が良ければ全てよし」でこじんまりしたところをネットやガイドブックでとことん調べ上げました。

グルメが売りの函館では、HBCの知人にお勧めのお店を教えてくださいました。ブログやガイドブックで評判の良い店は概ね混み合って値段も強気、落ち着かない雰囲気は共通しています。知人の情報は大変役に立ちました。

さて、早めに手配するのは航空チケットです。ANAの場合「スーパー旅割」が最も安く、岡山→新千歳@15,800円でした。(普通運賃@46,200円)

スーパー旅割は搭乗日45日前までに予約必要、名義・予約の変更不可。払い戻しも条件がついています。

レンタカーも割引キャンペーンを探すと随分安くなります。楽天トラベルからレンタカー各社のキャンペーンを探します。今回は日産レンタカーの最大34%引きを選択しました。ティエダで7/4～7/9が27,699円。同じ条件でTレンタカーは48,405円でした。

## 【実践編】

旅程をなぞるのは面白くないので、印象の強かったところをピックアップしました。

### 濁川温泉・新栄館

ANAのフライトが新千歳16:25着と遅いため空港近くのホテルに一泊、翌日からレンタカーを借りました。北海道は梅雨がないとは大ウソで、初日霧雨、翌日は横殴りの暴風雨で旅は始まりました。

濁川温泉は千歳から函館方面に車で3時間半、開湯は江戸時代という歴史ある温泉郷です。

宿の新栄館の開業は明治時代でその頃の建物が残っています。

到着すると古希をとっくに過ぎた老人が出迎えてくれました。

「本日は他のお客さんはいません」と貸切りのご託宣。なんだか得をしたような寂しいような気持ちになりました。

部屋は新館の方で、浴室へは長い廊下があり突き当たりが浴室です。歩を進めるとどうも体が左に行こうとします。加齢で三半規管がいかれたのではと気になりましたが、廊下が傾いていました。本館の部屋にも興味があったのですが、朽ちかけて怖

いぐらいの佇まいでした。

さて肝心のお風呂ですが、3m四方ぐらいの四角い浴槽が三つ。大理石で造られた湯船は開業当初の明治時代からのもので、温泉の析出物が堆積して見事な光景です。お湯はやや熱め、薄緑色の食塩泉でお湯の表面に油膜の様なものが浮いて成分の濃い温泉です。

「ああ良い湯だ」と呟いて天井を見ると今にも崩れ落ちそうなところがあり、少しわびしくなりました。

湯あがり後はサラサラでサッパリする感じです。

夕食はブログ等でも評価が高く、なかなか良く出来た田舎料理でした。

配膳も主人直々で、一つ一つ出来上がりを持ってきてくれます。

なかなか話好きな主人で、岡山のことやら温泉専門誌の記事やらなかなか豊富な知識の持ち主でした。

事前に自家製のドブクロクが絶品だったとの記事を見ていたので「この時期でもあるのですか」と物欲しそうな顔で尋ねてみると「少しだけ残っている」とワインの瓶に残っていたものを注いでくれました。

気が抜けた生ぬるい液体を口に含んで「うん、これはおいしい」と好意にお愛想するのが精いっぱいでした。

翌日、名残惜しく朝風呂に浸かりました。もともと混浴だった浴場が今は男性用になっています。貸し切りだったためお互いに目を背けて混浴し宿を後にしました。今回見かけたのは切り盛りしていた主人とキッチンで椅子に座ったまま微動だにしない老婆の二人きりでした。あの料理は誰が造ったのだろう。



新栄館外観



新栄館風呂

## 恵山温泉・恵山温泉旅館と恵山

函館から東へ約1時間、海岸沿いに走ると恵山温泉に着きます。

濁川温泉同様、一部の温泉マニアの評価が高い一軒宿です。

想像していたよりは綺麗な宿で、愛想の良い女将さんとお孫さんと思われる女児が出迎えてくれました。

2 階の部屋からは津軽海峡が望めなかなかのものです。これまでも早めに宿を申し込むと一番良い部屋を割り当ててくれるようです。

他には2〜3組の客が居ましたが顔を合わすことはありませんでした。

夕食前にひと風呂浴びに行きました。小さめの湯船が一つ、緑や黒、オレンジに染まった湯船まわりは見事。お湯の濃さの証拠でしょうか。

酸性明礬緑礬泉で強酸性のため石鹸を使っても泡立たないとのこと。湯温は40℃弱のぬるめで好感触このうえなしです。

夕食がまた優れもので漁港が近いので地魚の煮つけや刺身がどっさり。配膳してくれたのが宿の雰囲気にとぐわなにかわいい美女。「これなんという魚ですか？」とどうでもよい質問をすると「ちょっと聞いてきます」と波長が合わなかった。

食後の後片付けに女将さんが来た。実に気さくで話好きな人、30分近くしゃべってしまった。

- ・震災の影響はなかった。津波は津軽海峡の西の方面に行ったようだ。
- ・宿は湯温が低いので冬はお客を受け入れていない。
- ・近くに日帰り湯が出来て客が減り大変。
- ・別棟でやっていたレストランも道の駅に食われ店じまいした。
- ・親子夫婦の家族経営で夫と息子は調理師免許を持っている。
- ・先ほどの若い女性は息子の嫁さんで大阪の調理学校で見染めた。

こんな雑談を交わした記憶が残っています。

姿が見えなくなるまで手を振ってくれた女将さんを後に宿を離れました。再訪したい宿になりました。

車で宿から20分ほど登ると恵山があります。初めてだったが想像以上にすごい風景です。活火山であちこちから蒸気が噴き出し地獄の様相。しばし時間を忘れていました。



恵山温泉旅館外観



恵山温泉風呂



恵山

## 函館

ご存じのように函館には函館山を筆頭に多くの観光スポットがあります。

教会と洋館、ベイエリア、五稜郭、湯の川温泉、朝市等など。

これをなぞっても面白くありません。

宿はベイエリアにある大型ホテル、ラピスタ函館ベイにしました。なかなか洒落たホテルでユーザーランキングトップクラスの人気です。

朝食が海鮮丼バイキングと最上13階の源泉かけ流しの露天風呂が有名です。

函館のもう一つの売りはグルメです。ガイドブックやネットにあふれるほど情報があります。人気レストランにはガイドブックを持った旅行者の行列に出くわすこともしばしばです。当たり外れは少ないものの落ち着いた食事は無理でしょう。

そこで前述のHBCの知人におしえてもらった隠れた名店をターゲットにしました。これが大正解。

二度も出向いたスパゲッティの「パスタリア」は地元常連客で満員、カレーの「元祖小いけ」は激辛だが昔懐かしい味と人懐っこい親切なおばさんとの会話が楽しい。庶民派の「祐鮎」は値段も良心的、地ネタをちょっと無口な主人が握ってくれる。これ以外にすき焼き、スペイン料理、天ぷら、ビーフシチュー、手打ちそば、中華、ラーメンなどのおすすめ店には日数の関係で行けずまたの機会としました。



パスタリア



元祖小いけ



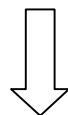
祐鮎

これ以外の宿もほぼ合格点で、がっかりすることはありませんでした。北海道には何度か旅行しましたが、やはり「北海道はでっかいどう」が実感で、車で走るとまだかまだかの目的地を経験します。高速道路の整備も遅れていて大都市間が繋がっているのは札幌からは小樽と旭川だけで、函館も帯広も途中切れです。天候はさわやかさには程遠く、晴れたり曇ったり、急に雨が降ったり、暑かったり寒かったり、温暖化が北国にも押し寄せています。でもまた行きたい北海道です。

完

[参考資料]

日程表は次頁





## 北海道旅程

7/3 (日)

岡山空港 14:35 (ANA379) → 16:25 新千歳空港 17:04 → 17:11 千歳

泊 ハイパーホテル千歳 ☎0123-49-3000  
@3,525

7/4 (月)

ハイパーホテル千歳 → 新千歳空港 (送迎) → 日産レンタカー (借用手続き) → 210' 濁川温泉

泊 新栄館 ☎01374-7-3007  
@6,800

7/5 (火)

濁川温泉 → 96' 湯の川温泉

泊 KKR はこだて ☎0138-57-8484  
@12,000

7/6 (水)

函館 (観光) → 73' 恵山温泉

泊 恵山温泉旅館 ☎0138-85-2041  
@8,000

7/7 (木)

恵山温泉 → 73' 函館

泊 ラピスタ函館ベイ ☎0138-23-6111  
@13,350

7/8 (金)

函館 → 212' カルルス温泉

泊 鈴木旅館 ☎0143-84-2285  
@12,000

7/9 (土)

カルルス温泉 → 90' 日産レンタカー (返却) → 新千歳空港 11:55 (ANA380) → 13:55 岡山空港

